2020 年 2 月 26 日　スペースたんぽぽ　講座番号 613　新ちょぼゼミシリーズ「オルタナティブな日本を目指して」（ちょぼちょぼ市民によるちょぼちょぼ市民のためのゼミナール）特別編

日本の河川行政では私たちの命と生活を守れない！水害防災を市民の側から考える！！

講師：早川芳夫（はやかわ　よしお）さん

略歴：１９７５年東京都立大学理学部地理学科卒業後・同研究生として水害（内水氾濫）の研究を行う。その後、高校社会科教員として４１年間教壇に立つ。３５年前から、１反歩（１０００㎡）の畑で有機在来種作物農業を実践する。現在、スローアグリカルチャー研究会代表。９条を守る神奈川高校教職員の会共同代表。

2018 年、19 年と日本列島は数度にわたり台風や集中豪雨に見舞われ、全国各地で堤防の決壊、内水氾濫、土石流などで多くの被害を出しました。日本列島は昔から毎年のように水害被害に見舞われる災害大国であるにもかかわらず、それに対する政府や自治体行政の対応の仕方にあまり進歩が見られないどころか、より悪化しているような気がしてなりません。特に河川行政＝治水政策については、20 年近く前に「脱ダム宣言」（長野県他）がなされたにもかかわらず、依然として必要性に乏しい巨大なダムの新規建設が続けられ、本来ならば堤防の補強や遊水池・調整池の整備などに回されるべき予算が無駄に使われていたり、対策がハード面に偏って防災対応としてなすべきソフト面がおろそかにされたりして、効果的な防災対応ができていないように思われます。今回はこの問題にお詳しい早川芳夫さんにおいでいただき詳しくご説明いただきます（なお、主催者側からは最初の 1 時間弱で「我が国の森林・林業政策（その１）のプレゼンを行います）。

2 月 26 日（水）18 時～21 時（開場 17 時 30 分）

会場：スペースたんぽぽ　参加費（資料代含む）：800 円（学生 400 円）

たんぽぽ舎のあるダイナミックビルの 4 階　JR 水道橋駅西口から 5 分：水道橋西通りを神保町方面に向けて左折、グローバルスポーツビル、GS 跡地（セブンイレブン）を過ぎて鉄建建設本社ビルを過ぎたら左折。

東京都千代田区神田三崎町 2-6-2　tel 03-3238-9035　fax 03-3238-0797

Email: nonukes@tanpoposya.net　URL: http://www.tanpoposya.com/